

2017年度 第2回 帝京大学医学部附属病院 監査委員会要旨

1. 日時：2018年2月8日（木）13時00分～15時00分
2. 場所：帝京大学医学部附属病院6階 会議室2
3. 出席者：【委員】寺尾壽夫(委員長)、秦奈峰子(委員)、森唯章(委員)、滝川一(委員)
【病院側】坂本哲也(病院長)、松野彰(安全管理副院長、医療安全管理責任者)、河内正治(安全管理部長、専従安全管理担当医師)、澤村成史(安全管理担当副院長補佐、医療機器安全管理責任者、インフォームドコンセント管理責任者)、溝田淳(総務担当副院長、診療録管理責任者)、川村雅文(診療担当副院長)、渡邊真知子(薬剤部長、医薬品安全管理責任者)、土谷明子(看護部長)、和久正志(事務長・書記)、稲垣宏治(総務課長、内部通報窓口担当者)、小久保真(総務課長補佐、内部通報窓口担当者)、松岡義英(安全管理部)
4. 委員が確認した内容
 - (1) 安全管理部の人事について(医師：内科系1名、外科系1名の配属)
 - (2) ヒヤリハット・アクシデント報告件数について
 - (3) 医療安全に係る重要通達の確認をe-Learningシステムで実施
 - (4) レジリエンスリカバリーについて
 - (5) 高難度新規医療技術評価委員会の活動実績について
 - (6) 未承認新規医薬品等評価委員会の活動実績について
 - (7) 特定機能病院のガバナンス改革について
 - (8) 病院機能評価の特定機能病院の評価について
 - (9) 放射線診断レポート確認の取り組みについて
 - (10) 特定機能病院のマネジメント層向け研修の実施と受講について
 - (11) 職員に対する医療安全研修計画について
 - (12) 新入職の職員への研修について
 - (13) 薬剤師による未承認・禁忌・適用外医薬品のモニタリングについて
 - (14) 未承認医薬品を処方する場合の手続きについて
 - (15) 医療機器の年間研修計画について
 - (16) 医療機器の年間保守計画について
 - (17) インフォームドコンセント適正化委員会の活動状況について
 - (18) 医療行為別インフォームドコンセント基準の運用開始について
 - (19) 診療録記載状況の点検について
 - (20) 内部通報窓口の運用について
 - (21) 日本医療安全調査機構からの中心静脈カテーテルの提言について

5. 監査結果・講評

病院長および各安全管理責任者から説明を受け意見交換を行った結果、安全管理体制が一層整備され的確に実施されていることを確認した。ただし、診療録記録の更なる記述が望まれる。今後もこの体制を確実に維持し、患者にとって安心・安全で最良な医療に努めていただきたい。